

令和3年度

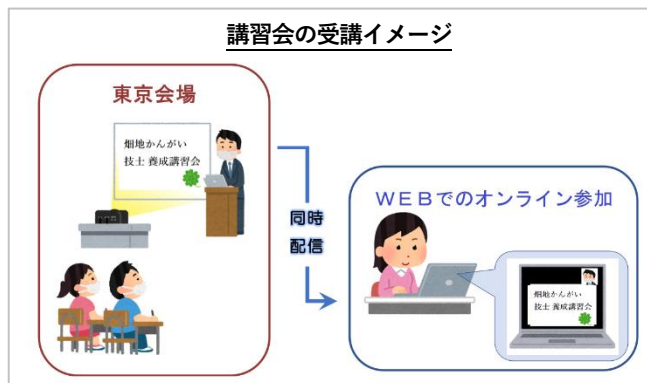
「畑地かんがい技士 養成講習会」

東京会場か WEB でのオンライン参加が選べます。

農業農村工学会 技術者継続教育機構プログラム申請（27CPD）（予定）
畑地かんがいに係わる基礎理論から最新の技術まで、分かりやすく講習します。
専門資格を得て、地域の畑地農業の発展に貢献できます。



- ◆とき 講習会：令和3年10月25日（月）～10月28日（木）
登録認定試験：令和3年10月29日（金）
- ◆ところ 講習：WEBでのオンライン参加をご希望の方は、場所の指定はありません。
東京会場は、下記の試験会場と同じです。
試験：農業土木会館（〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4）



大切なお知らせ

講習会終了日の翌日が試験です。東京から遠い地域の方など、試験当日朝10時までに東京会場に到着するのが困難な方は、東京会場での講習会参加をお願いいたします。

なお、申込者の状況に応じて、東京以外に、地方試験会場の設置を検討します。地方試験会場を設置した場合、会場近郊の方は、WEBでのオンライン参加後、地方試験会場での受験をお願いすることがあります。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策下ということもあり、不確定要素が多く、参加希望者の皆様方にはご不便をおかけしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



概要

畑地農業では、地域の資源や特性を活かした農業を展開することが期待されています。特に近年は、農業の国際化により競争が激化する中で、安全・安心かつ高品質な農産物を効率的に生産することが求められます。

このような畑地農業の推進のためには、作物への水分補給を始めとする適切な生育環境の整備と共に、農作業の省力化にもつながる畑地かんがいの導入が必要です。こうした施設整備にあたっては、畑地かんがいの計画、設計、施工、維持管理にわたる技術に加えて、作物、土壌、流通等の関連の知識も必要です。

本講習会は、専門的知識を習得した畑地かんがいの専門家の養成を目指しています。このため、畑地かんがいおよび関連する分野の第一線の講師陣により、実用のための基礎理論から、日々進化している新しい技術まで分かりやすく講義します。

受講者は、講習会の最終日に行われる資格認定試験において、所定の成績を修めることにより、高度な知識を有する「畑地かんがい技士」の登録資格を得られます。

講義内容

畑地かんがいに関して、土壌中の水分管理などの基礎理論から、露地およびハウスにおいてスプリンクラー、パイプ、リールマシン等によるかんがい方式、さらに防除、防霜など畑地かんがいの多面的利用について、高度の知識と最新の応用技術までを習得します。特に、本年からは国が重点的に推進する水田の畑地利用と関連する地下かんがいについて、講義を追加します。

受講資格

受講に必要な畑かん計画・設計・施工・管理に関する実務経験の年数

区分	指定学科（注）	指定学科以外
大学卒業業者・大学院修了者	卒後3年以上	卒後4年以上
短大・専門学校卒業業者	卒後4年以上	卒後6年以上
高校卒業業者	卒後7年以上	卒後8年以上

（注）指定学科：農業農村工学、農業土木工学、土木工学、機械工学、電気工学（電子工学を含む）または同等の専門課程。なお、畑地かんがい技士補又は技術士補の認定の後、若しくは日本技術者教育認定機構の認定した技術者教育プログラム修了の後、畑地かんがいに関係する業務の経験期間が1年以上の者は上記資格以外でも受講できます。学歴、指定学科など不明な点がある場合は、畑地農業振興会にご照会ください。

参加申し込み等について

参加受講料（一般及び機関誌購読会員）	99,000円（再受講料：48,070円、再受験料 22,000円）
（畑地農業振興会会社会員）	55,000円（再受講料：21,120円、再受験料 5,500円）
（　　　　　　団体会員）	82,500円（再受講料：31,350円、再受験料 11,000円）

① 参加申し込みは、[畑地農業振興会]のホームページより行ってください。

問い合わせ先：一般社団法人 畑地農業振興会

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-3-11 YSK ビル 6F

TEL：03-3438-2581 FAX：03-3438-2583

E-mail：tk-hatasin@kub.biglobe.ne.jp

畑地農業振興会 HP
<https://hataasin.or.jp>



- ② 申込みは、先着順に受け付けますので、早めにお申込みください。**締切日は9月21日（火）**です。
なお、締切日前でも定員になり次第締切りますので、あらかじめご了承ください。また、新型コロナウイルスの感染状況により会場の収容人数が変動します。
- ③ 申込み受け付け後、受講料及び振込先口座をお伝えしますので、締切日までに納入してください。締切日を過ぎても受講料の納入がない場合は、取消しと判断させていただきます。
- ④ 受講料納入後、都合により講習会に参加出来ない場合は、9月24日（金）までに連絡いただいた場合に限り、受講料は全額お返しいたします。9月25日以後に連絡いただいた場合は半額を返還いたします。
- ⑤ 以前、畑地かんがい技士養成講習会を受講された方は、受講料が軽減されます。また、希望により講習会を受講することなく資格認定試験のみを再受験することもできます。再受験の方には、テキストの「地下かんがいの理論と水田の畑利用（今回より追加の講義）」の部分を送付します。
- ⑥ 認定試験において、一定基準以上の成績に達した方を、畑地かんがい技士の登録有資格者として認定いたします。有資格者の認定を受けた方は、当会への登録手続きにより登録証が交付されます。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発熱など体調不良の場合は参加を控えてください。その場合、追加費用なく次年度の講習会に参加できます。
- ⑧ 宿泊が必要な方は、各自で手配してください。

資格認定試験問題・解答集

近年実施された畑地かんがい技士資格認定試験問題・解答集（A4版80頁）をご希望の方は、申込時に問題・解答集希望「あり」を選択してください。

代金2,000円（税込み）を、参加料に加えて納入していただきます。

講習会日程

月日	曜日	時間	講義内容	講師
10/25	月	09:45-10:00	開講の挨拶・研修実施注意事項説明	畑地農業振興会 会長
		10:00-11:00	畑地かんがい新技術と用水計画	菖蒲 淳（畑地農業振興会）
		11:00-12:00	地下かんがいの理論と水田の畑利用	藤森新作（畑地農業振興会）
		13:00-17:00	畑地かんがいの多様化と用水計画	大槻恭一（九州大学教授）
10/26	火	09:00-12:00	畑地かんがい営農計画	芦田敏文（農業・食品産業技術総合研究機構本部上級研究員）
		13:00-17:00	ファームpondと 末端かんがい組織の計画と設計	伊藤健吾 （岐阜大学准教授）
10/27	水	09:00-17:30	送水組織の計画と水理設計	樽屋啓之 （北里大学教授）
10/28	木	09:00-10:30	施設管理組織の計画と運営	農村振興局設計課
		10:30-12:30	畑地かんがいの散水機器	川西雅俊（畑地農業振興会）
		13:30-17:30	施設の構造設計と施工、維持管理	有吉 充 （農村工学研究部門主任研究員）

（注）講義の順番や時間、講師については、変更する場合があります。
昼に1時間食事のための休憩時間を設けます。

試験日程（会場開催）

10月29日（金）10:00～13:00（午前の部） 14:00～17:00（午後の部）

東京試験会場での開催を基本に行いますが、受験者が遠方かつ特定の地域に集中した場合、地方試験会場の設置を検討します。

詳細については、募集締切り（9月21日（火））以降、速やかに全受験者に連絡いたします。その上で最終的な試験会場を選ぶことができます。

【試験にあたっての注意事項】

- ・ 試験問題に、指数や対数等を伴う計算が含まれますので、技術計算用電卓をご持参ください。ただし、電子手帳など多機能機種は禁止いたします。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3密を回避するための措置など状況に応じた対策を行います。受験生の皆様は、マスクの着用や、手洗い・うがい、手指の消毒、検温など、ご協力をお願いいたします。

オンライン講習をご希望の方へ

【オンライン受講に必要な環境条件】

- ・ ネットワーク環境（注1）
- ・ パソコン（注2）

（注1）長時間にわたる講習会を、安定した通信環境で聴講していただくために、光回線の利用を推奨いたします。モバイル回線の場合は、一定の容量（日単位や3日単位等の制限）以上の通信を行うと通信制限がかかり、聴講に支障をきたしますので十分留意していただく必要があります。ネットワークへの負荷等の通信環境や、通信契約の内容等については、ご自身でご確認ください。必要があれば、ネットワーク環境の変更をお願いいたします。また、推奨環境について詳しくお知りになりたい方は、WEBセミナーシステム「コクリポ」のホームページをご確認ください。（<https://promote.cocripo.co.jp/accessibility/>）

（注2）オンライン講義は、数式等が含まれる資料を用いて行われますので、ディスプレイの小さなスマートフォン等での受講は困難です。

【オンライン接続 事前デモンストレーションについて】

事前に、操作方法のご案内と、接続確認のため、デモンストレーションを行いますので、講習会当日と同じ環境下でご参加いただきますようお願いいたします。

日程：①9月24日（金）18:00～18:20 ②9月25日（土）10:00～10:20

（どちらか一方で構いません）

